

新しい空へ、みんなで安心・安全に。
ジェットスター・ジャパン Fly Well 特設ページを公開
<https://www.jetstar.com/jp/ja/fly-well>



ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:片岡優)は、このたび、お客様に安心して安全な空の旅をしていただくための取り組みやお客様へのお願いをまとめた「Fly Well(フライ・ウェル)」プログラムを導入し、6月3日より[特設ページ](https://www.jetstar.com/jp/ja/fly-well)を公開しました。Fly Wellはジェットスターグループ全体で導入しているもので、今後お客様の声をもとに、順次本取り組みを強化してまいります。

Fly Well 公開に際し、ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の片岡 優は以下のようにコメントしています。「安全と健康はジェットスターの最優先事項であり、新型コロナウイルスによる影響下においてもお客様に安心してご利用いただくために、さまざまな取り組みをしています。お客様と乗務員、地上係員の安全や健康を守るため、マスクの着用やソーシャル・ディスタンスの確保などお客様にもご協力をお願いしております。国内では緊急事態宣言が解除されましたが、感染の拡大を防止するためにご搭乗前にFly Wellのページをぜひご一読いただき、ご理解・ご協力をお願いできれば幸いです」

ジェットスターでは、お客様の安全と健康を最優先に考えています。新しい日常が始まり、これからも安心・安全な旅を楽しんでいただくために、お客様からの声をもとに、徹底した安全対策に取り組むとともに、お客様と大切な人の笑顔をつなぐ翼であり続けます。

Fly Well では、チェックインから搭乗、旅先での安心・安全のために、お客様に各種のご協力をお願いしています。

【空港に着くまで】

● オンラインチェックイン:

預け入れるお荷物がなければ空港のカウンターに並ぶことなく、jetstar.com やジェットスターアプリで事前のオンラインチェックインが可能です。



【空港・機内で】

● マスクなどの着用:

地上係員／キャビンクルーのマスク・手袋の着用

お客様に安心してサービスを受けていただくため、当社が就航している空港の地上係員はマスクを着用しています。また、キャビンクルーは国内線・国際線の全路線でマスクおよび手袋を着用しています。

お客様へマスク着用のお願い

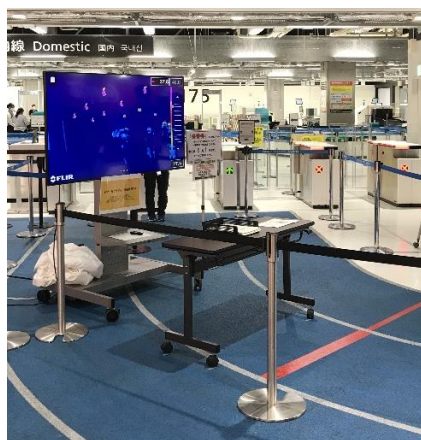
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月20日から当面の間、ジェットスターをご利用のお客様には必ずマスクを着用していただくようお願いしています（7歳未満のお子様や医療上の理由によりマスク着用が困難なお客様を除く）。

着用エリア：チェックインカウンターエリアから飛行機を降りるまで

● 空港の検疫体制強化:

日本を含めて各国の空港では、検疫体制強化のため健康確認（発熱、咳、呼吸困難など）が行われているほか、国や地域によっては到着後の隔離措置、交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）など）の利用や宿泊などの行動を制限する場合があります。

● 空港での検温の実施:



国土交通省より、発熱など症状のある方の航空機の利用の自粛要請が出されています。これに伴い、一部の国内空港では国土交通省、地方自治体の要請などに基づき、サーモグラフィーを設置し、航空機に搭乗される方の体温を確認する取り組みを実施しています。場合によっては、ご搭乗をお断りさせていただくこともございます。

※成田空港第3旅客ターミナル例 国内線保安検査場前にて実施

- **ソーシャル・ディスタンスの確保:**

一部空港のチェックインカウンターと搭乗ゲートにはビニールシートを設置しています。列に並ぶ際には2mごとの足元の印に従い、お客様同士の距離の確保にご協力をお願いいたします。

また、乗降時や機内でお手洗いをご利用の際には、できる限りのソーシャル・ディスタンスの確保にご協力をお願いいたします。



チェックインカウンターに設置された
飛沫感染防止用のビニールシート



2mごとに設置された足跡マーク



搭乗ゲートに設置された
飛沫感染防止用のビニールシート

※いずれも成田空港第3ターミナル例

- **こまめな手洗い・消毒(ウイルス除去・除菌製品の取り扱い):**

一部空港の搭乗ゲートエリアでは、数か所に消毒液が設置されています。お客さまご自身で手指の消毒・除菌を行える環境を整えています。(右写真は、成田空港第3ターミナルに設置されている手指消毒剤)



ウイルス除去・除菌製品の多くは、主成分が二酸化塩素など腐食性物質(危険物)で構成されており、火傷などにつながることから、航空機での取り扱いが禁止されているものがあります。お持ち込みの前に必ず製造者に航空機内での取り扱いが可能な製品か否かをご確認ください。安全性の確認ができない品物については当日お断りすることもあります。

なお、以下の製品は、機内へのお持ち込みおよびお預けを共にお断りしています。

対象製品: 大幸薬品(株)クレベリン(置き型タイプ、スティックペン・フックタイプ)およびその類似製品

※ジェルタイプの除菌剤など直接肌につけるものについては、お持ち込み・お預けともに可能です。現在、ほかの除菌剤における制限はありませんが、今後変更となる場合がありますのでご了承ください。



● **機内の空気:**

機内の空気は、常に機外から新しい空気を取り入れ機内で循環させ、その後、機外へと排出する構造となっており、概ね 2～3 分で全て入れ替わります。またジェットスター・ジャパンが運航する全ての A320 型機には、医療機関などで使用される高性能空気フィルター(HEPA フィルター)を搭載しているため、0.3 μ m のサイズの粒子を 99.97%以上捕集することができ、循環される空気は高い清浄性を維持しています。また、機内の空気はすべて、天井から床へ垂直に流れており、感染リスクが最小化されています。

● **客室の消毒:**

ジェットスター・ジャパンの飛行機は、夜間駐機時にアルコール消毒液でテーブル、ひじかけ、窓などの座席周り、頭上のロッカー、トイレのドアノブや蛇口ハンドルなど、お客さまの手が触れる部分を消毒しています。(機材繰りにより実施できない場合もあります)

【旅先で】

マスクの着用やこまめな手洗い・消毒を心がけ、3 密(密集・密接・密閉)を避けるなど、健康で安全なご旅行をお楽しみください。

■予約の変更に関して

ジェットスターが先般実施した調査※によると、移動制限が緩和された後に旅行の計画を立てる上で最も重要視する要素は、「運賃(75%)」に次いで、「変更・キャンセルの柔軟性」が 60%を占める結果となりました。ジェットスターでは、お客様に安心して空の旅を楽しんでいただけるよう、変更手数料キャンペーンを実施しています。

変更手数料キャンペーン:

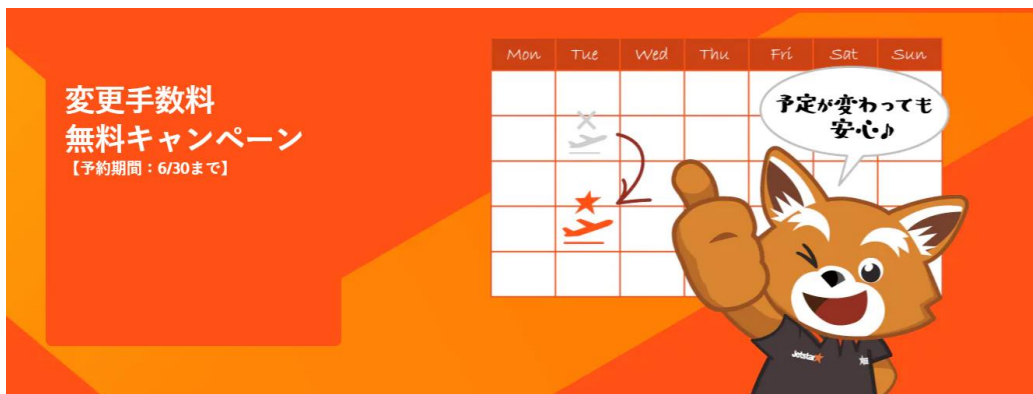
エコノミークラス「Starter」のフライトを jetstar.com で新規にご予約いただいたお客様が対象で、新規のご予約一件につき、日時の変更手数料一回分が無料となります。諸条件が適用されます。

予約期間: 2020年4月6日(月)～6月30日(火)

搭乗期間: 9月30日(水)までに出発するフライト

対象便: ジェットスター・ジャパン(GK)運航便(国内線・国際線)

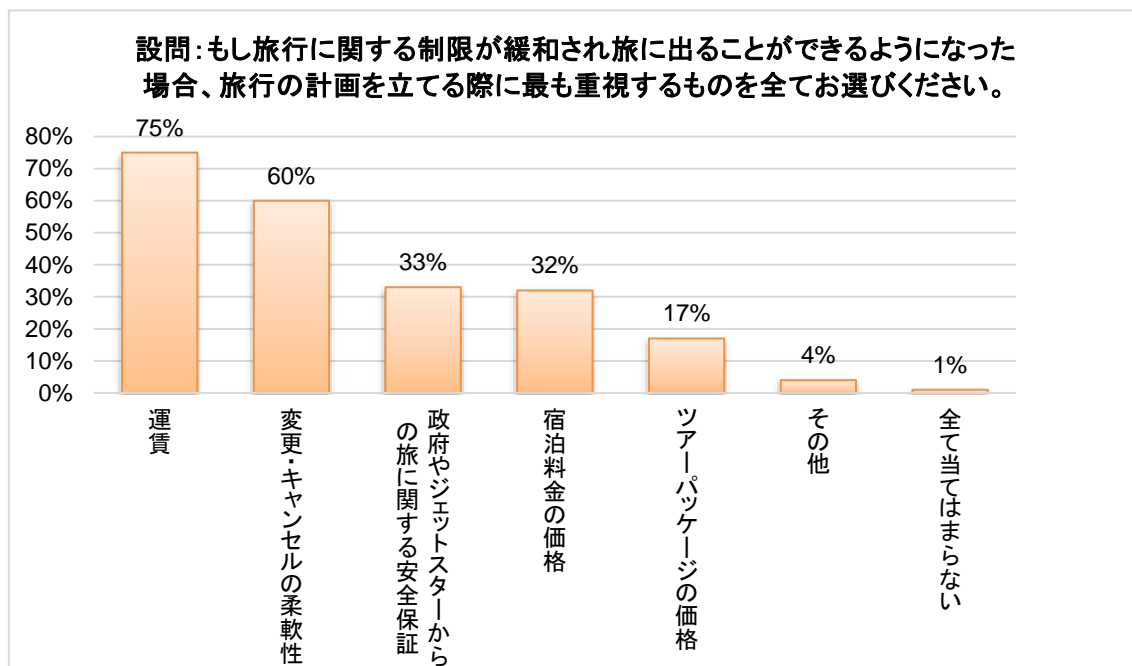
詳細は、ホームページをご覧ください。<https://www.jetstar.com/jp/ja/flexfly>





※(ご参考)ジェットスターカスタマーパネル 調査概要

実施機関: ジェットスター・ジャパン株式会社
調査対象: ジェットスターカスタマーパネル
実施時期: 2020年5月22日(金)~2020年5月25日(月)
調査手法: インターネット調査
有効回答数: 1,075名



ジェットスターカスタマーパネルについて

無料会員メール「JetMail」の会員メンバーを対象にお客様からの声を募るオンラインコミュニティ

登録開始日: 2017年3月14日(火)

登録料: 無料

登録方法: 不定期で配信される JetMail に記載されているリンクより専用のページにアクセスしメンバー登録することが可能(現在は募集を行っておりません。ご了承のほど宜しくお願いいたします)。

詳細は[ホームページ](#)をご参照ください。

ジェットスター・ジャパンについて

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンとして掲げ、2012年7月より日本国内線、2015年2月からは国際線の運航を開始しました。現在、国内16都市・23路線、国際4都市・6路線を25機のエアバスA320型機(180席)で1日最大121便(2020年夏ダイヤ)を運航しており、就航から3,500万人以上のお客様にご利用いただいています。ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、東京センチュリー株式会社が出資しています。<https://www.jetstar.com/jp/ja/home>